

戸塚駅東口周辺の混雑緩和に向けた検討について

(舞岡戸塚線(戸塚駅東口駅前)の駐停車対策)

1 交通社会実験の実施

令和4年11月23日(水・祝日)~29日(火)の約1週間の期間で実施した交通社会実験について、大きな混乱や交通事故などもなく終了することができました。



■実験中の現場の様子



▲実験時の駅前道路の様子(駐停車禁止エリア明示)



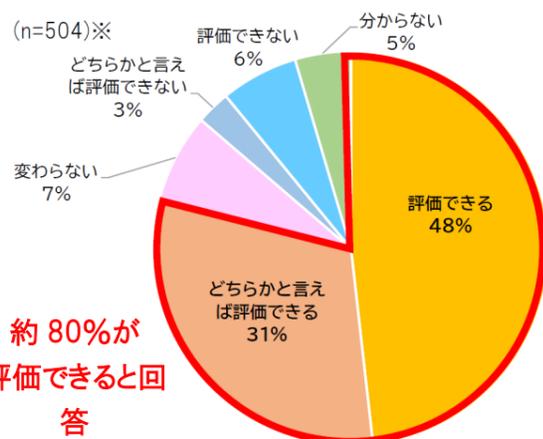
▲実験時のモディ裏道路の様子(一方通行化)

■アンケートの集計状況について

・回答数
WEB 回答:504 部 紙面回答:130 部



▲アンケート配布の様子



約80%が
評価できると回
答

Q. 今回の社会実験の全体評価

※利用者アンケート WEB 版の回答のみ集計

■実験中の変化について



▼実験前



▼実験前



▼実験中



▼実験中

対向車線へのはみ出し走行が少なくなりました。

対向車両が無くなり、追い抜きも安全になりました。

2 効果検証について

今回の社会実験の結果について以下の視点で効果検証を進めています。

- 安全性の向上
 - ・駐停車状況 … 長時間停車(駐車) など
 - ・交通挙動 …… 反対車線へのはみ出し(白線を踏む)、対向車との見合い など
- 交通円滑化
 - ・駐停車状況 … 台数、位置、平均利用時間など(車種・時間別) など
 - ・交通挙動 …… 走行速度 渋滞の発生状況 など
- その他
 - 国道1号や周辺生活道路への影響、路線バスへの影響、歩行者への影響
 - 周辺信号交差点における交通処理状況、アンケート集計結果 など

3 今後のスケジュール

交通社会実験の実施結果について効果検証を行い、対策実施方針(案)を策定します。効果検証結果及び対策実施方針(案)については、策定し次第、連絡協議会に報告を行います。

